

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和5年度第2回会議 会議録

1 開催日時

令和5年7月12日（水） 午前10時30分～午前11時15分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 地下 団体研修室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（11名）

高野武委員、小島正實委員、太田尻工委員、岡野恵子委員、
片平房子委員、田邊政人委員、上野磯次郎委員、川田由美子委員、
皆川洋子委員、今村喜和子委員、渡邊輝江委員

(2) 事務局（3名）

中川クリーン推進課長、佐々木係長、久世主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち委員の変更に伴い委嘱状を交付し、高野委員、小島委員の自己紹介を行った。

(1) 正副会長の選出

任期途中で、正副会長の各1名が推薦団体から委員変更の通知があり不在となったため、選出を行った。委員の互選により、高野武委員が会長に、小島正實委員が副会長に選出された。

(2) 会議録署名人の選出

名簿掲載順にて、皆川洋子委員、今村喜和子委員を選出した。

(3) 議題

ア 廃棄物減量等推進審議会委員の推薦について

(事務局が資料を基に説明)

委員の互選により、皆川洋子委員が選出された。

イ 令和5年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」
について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：これは誰が配布をするのか。

事務局：当日来ていただく委員と、事務局職員で、大体1駅7名から8名である。時間としては30分から1時間以内には終わるかと思う。

会 長：人の手配は大丈夫か。

事務局：今回配布した出席可否の状況を基に事務局で割り振りする。

会 長：出席可否は、事務局へはファクスで回答すればよいか。

事務局：直接の提出でもファクスでも構わない。ファクスは代表の番号へお願いしたい。また、電話で回答いただいても構わない。

ウ 令和5年度「リサイクルフェア」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：昨年度の意見は今回の案に全て吸収されているのか。

事務局：正反対の意見もあるため、基本的に今回の案は前回の実施内容を基にしている。

会 長：忘れ物の傘は頂くものなのか。

事務局：その通り。なお、これまでの売り方の経緯を説明すると、以前は早い者勝ちでブースにわっと人が来て、本数制限をして売っていた時期があった。そのやり方では安全性の問題があったため、並んでもらい、6人ずつくらいをブースに入れて購入してもらうようにした。その後、コロナ等があり、なるべく並ばせない、接触しないということから、昨年は整理券方式を採用した。その経緯と、今まで出た意

見やコロナ等の状況を踏まえ、皆さんからご意見を頂きたいと思うが、少なくとも、一番初めにやっていた、奪い合いになる雰囲気はどうかと思うので、それ以外でご検討いただければいいかと思う。

会 長：人気なんだね。

委 員：すごい人気である。

会 長：時間がたつと変なのが残ってしまう。変なのなんてないと思うけれど。

事務局：傘については、初めに全部出すのではなく、随時追加をしている。

委 員：事務局の方で売る傘は調べて、2日間に分けてくれている。

事務局：前は1本1本消毒もしている。

委 員：2回に分けて700本位あるのか。

事務局：購入できる本数に制限があるので、最大で720本だが、それより多めに約1,000本用意した。

会 長：整理券はどのタイミングでどう配ったのか。

事務局：整理券は、ブース脇で来た方にどんどん渡していく。整理券の中に、あなたは何時に来てくださいと書いてあるので、その時間になったら、再度ブースに来てもらう。

委 員：整理券方式は賛成。買う時間は5分くらいで終わってしまうので、空き時間ができてしまった。時間をもう少し短くして、人をどんどん入れればより流れるかと思う。

事務局：ブースに入る人数についてはどうか。

委 員：少ないように感じた。倍にしても良いのでは。

事務局：前は、組ごとに整理券を配布し、3組ブースに入れるようにした。

委 員：組ではなく人数で入れてはどうか。組で入れると、少ない人数で終わってしまい、時間が空いてしまうおそれがある。

委 員：10本制限だともっと時間がかかると思っていたが、これなら5本とかでも良いかもしれない。

事務局：1組で10本という制限だったので、1人あたりにすれば

本数を減らすということも考えられる。

会 長：現場にいた方々の考えは貴重な意見である。

事務局：今までの話をまとめると、方法は整理券方式とする、ブースに入れるのは組ではなく一人ずつで1回6人ほどを目安とする、購入時間については5分プラス入れ替え時間として少し短くする、本数は一人あたり5本程度、というところで皆さんよろしいか。良ければこの度の意見を基に案を作り、10月の会議で最終的な案を提示したい。

会 長：本数は。

事務局：前は720本だったが、今回は回転を速めることで購入人数が増えるため、それより多くなると思われる。

会 長：傘は無料で頂けるのか。

事務局：その通り。

会 長：要望通りの本数を頂けるものなのか。

事務局：毎月頂いており、在庫は十分にある。

会 長：イベントの目玉になるくらいやりたい。

事務局：東葛食品の肉まんと同じくらい人気があるのではないかと
思っている。

会 長：それでは、事務局には今の意見をまとめていただき、10月の会議で販売方法の打診をすることで進めることよろしいか。

委 員：(異議なし)

(4) 報告

令和5年度ごみゼロ運動の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何かご意見等はあるか。

委 員：(特になし)

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和5年 8月 2日

氏名 皆川 洋子

氏名 今村 喜和子